

令和8年度長野県高校総体 「撮影（写真・動画等）制限」に関するお願い

I 撮影可能者一覧

撮影が認められるのは、参加校部員・監督・外部コーチ（学校と正式に契約された認知書に記載のある者）が自分の学校の選手を撮影する場合と、参加選手の保護者が、その選手を撮影する場合のみです。

対 象		申請方法	許可確認方法	受付場所
①	参加校部員 監督(審判兼務)	申請不要	チームウェア 審判員証等	なし
②	参加校監督(審判なし) 参加校外部コーチ	申請必要	撮影許可証 (ストラップ 各自用意)	TIC
③	出場選手の保護者	申請必要	撮影許可証 (ストラップ 各自用意)	TIC

※撮影禁止エリア

- ①トラック種目のスタート時の前方・後方
- ②トラック種目のフィニッシュ付近
- ③走高跳と棒高跳などマットに向かった正面
- ④跳躍競技の助走後方、着地正面
- ⑤その他撮影禁止エリアと設定されている場所

2 申請の方法（②審判でない監督・外部コーチ）

- (1) 申請希望者（撮影可能者一覧②）は、県大会参加認知書のコピーを持参し、申請を行う。
- (2) 希望者は、受付にて認知書のコピーを確認し、撮影許可証を受け取り、ストラップに入れ、首から下げ周囲から見えるように着用する。（ストラップは各自用意する。当日TICでの販売あり）
- (4) 競技期間中（3日間）通して使用し、終了後の許可証は、各自破棄する。

3 申請の方法（③保護者）

- (1) 希望する保護者（撮影可能者一覧③）は、学校の監督・顧問等から学校名・顧問名の入った許可申請書をもたらす。
- (2) 希望者は、許可申請書に必要事項を記入する。
- (3) 希望者は、受付にて許可申請書を提出し、撮影許可証を受け取り、ストラップに入れ、首から下げ周囲から見えるように着用する。（ストラップは各自用意する。当日TICでの販売あり）
- (4) 競技期間中（3日間）通して使用し、終了後の許可証は、各自破棄する。

4 注意事項

- (1) 撮影禁止エリアではいかなる機材でも撮影禁止
- (2) 撮影許可申請済みであっても一眼レフ・望遠レンズの使用、三脚等での固定撮影やフラッシュ撮影は禁止する
- (3) 撮影後、不当にSNS等に掲載することは厳禁
- (4) 撮影許可者は、必ずストラップを用意し、首からかけ撮影する。
(巡回中の警察・役員が確認できるように、お願いします。)
- (5) 主催者の注意、警告を守ること。
- (6) 撮影について不適切と主催者が判断した場合は、撮影終了あるいは会場からの退場もあり得る。
また、大会運営上の都合により、本大会における「撮影（写真・動画等）制限」についての内容を変更することがある。